

2021

1

月号

第539号

広報 かざまうら KAZAMAURA

村の花鳥木魚



はまなす



かもめ



ひば



あんこう

発行 風間浦村役場
編集 企画政策課
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>
印刷所 協同印刷工業株式会社



～下風呂温泉 海峡の湯 開業記念式典～

▶ 今月の内容 ◀

- 2～3 新年のごあいさつ
- 4～8 村のわだい
- 9～14 お知らせ
- 15 健康だより
- 16 大間病院だより・年金だより
- 17 社協だより
- 18 はじめまして 他

▶ 村民憲章 ◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。



新年の ごあいさつ

風間浦村長 富岡 宏

『安心・安全で明るい 「元気な村」をめざして』

新年明けましておめでとうございます。

令和3年の新春を皆様とともに迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

また、常日頃より村政各般にわたり深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

村政運営につきましては、山積する諸課題がありますが、この村にとって最善の方向となるよう、財政の健全化を保ちつつ近隣市町村との連携のもとSDGs（17の目標）の理念を踏まえ、小規模町村のメリットを最大限生かし一つ一つ解決していく所存です。

引き続き、皆様の深いご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

昨年は年明け早々新型コロナウイルス感染症の感染者が確認され、瞬間に全世界に拡大し、いまだその収束が見えない状況となっております。地域経済にも大きな影響を与えています。水産業をはじめ多くの産業がその影響を受けております。しばらくは、ウィズコロナの時代が続くものと予想されています。

この難局を、国・県・市町村が一

丸となり、感染予防の徹底と経済の再生により乗り越えていかなければなりません。

さて、昨年地方創生の次のステージとして、第2期『風間浦村まち・ひと・しごと創生総合戦略』の5カ年計画（期間令和2年度～6年度）がスタートしました。①健康に寄り添うやさしい村づくり②自然を活かし、村民が生きるむらづくり③高齢者の活気を創造する村づくりの基本理念のもと、令和6年度末を目標年次に新たな目標値を設定し、その推進に取り組んでおります。

『三漁協の合併と つくり育てる漁業へ』

昨年12月1日、村内三漁協の合併が成就いたしました。合併後も厳しい経営状況が予想されますが、村の基幹産業である漁業振興は当村の生命線であり、村としても惜しむことなく最大限の支援と協力をして参ります。

本村の主力魚種であるするめいか漁は、昨年も不振が続ぎ、漁家収入は大きく減少しております。村の基幹産業である漁業振興の基本は、ウニ・あわび・昆布等の磯資源の復活です。村では漁協と連携し水産多面的機能発揮対策事業により、磯焼け現象の一因とされるウニの適正管理や畜養・移植事業を進めてきました。

また、ウニのかご養殖事業や漁港内でのウニ・ナマコの畜養殖事業は一定の成果が見込まれています。これらの成果を踏まえ、引き続きウニの周年生産体制の確立・高価格時期での販売・ナマコの畜養殖に本格的に取り組みます。合わせて、昨年村の魚に制定したあんこう（風間浦鮫鱈）の差別化と販路拡大に努め漁家収入の安定を図ります。

『森林資源の活用』

本村には、豊かな森林資源があります。森林環境譲与税を財源とし森林台帳の整備も完了しました。同財源を活用し荒廃した林業用作業路の改修等を進め、林地の整備及び青森ヒバをはじめとする林産品の販売促進に繋げて参ります。

また、昨年は桑畑地区の立石大明神へ続く作業道の一部改修いたしました。引き続き燧岳、矢作山、折戸山への登山道やパワースポットと言われる施設への遊歩道の整備も併せて検討して参ります。



『下風呂温泉新浴舎を核とした観光振興』

温泉街全体の活性化と位置づけ、整備を進めてきました下風呂温泉「海峡の湯」であります。昨年12月1日開業いたしました。おかげさまで持ちまして多くの方々にご利用いただいております。

新浴舎「海峡の湯」を核とし、特産物である風間浦鮫鱈・ウニ・スルメイカ・タコ等の旬の魚介類とのコラボにより、温泉街全体の賑わいを取り戻す施策も併せて進めて参ります。

『子育て・教育環境の整備』

また、昨年4名の方々を風間浦村ふるさと大使に任命させていただきました。この方々のお力をいただき更なる関係人口の拡大に努めて参ります。

子育て・教育環境のハード面での整備はほぼ整っております。また、他市町村に先駆け進めてきた、全児童生徒及び教員へのタブレットの配備などが完了しています。コロナ渦にあっても、連携協定を結ぶ学校法人同志社の協力を頂き、同志社中学校とのオンライン授業や相互交流を実施することができました。引き続き小規模校のメリットを最大限活か

し先進的な教育環境の整備運用を図ります。

また、他市町村に先駆け導入した保育料の完全無償化と高校生までの医療費の無償化を継続いたします。

これらの施策と合わせ、村営住宅の整備、定住促進策として転入者等の住宅改修事業費補助を進めて参ります。

今後は、ソフト面に力を入れ、働く場は他の市町村であっても、この村で子育てをしたいと思えるような施策とPRを展開します。

『福祉・医療の確保と健康増進』

老人の生きがい対策については、ボランティアの方々や風間浦保育所、小・中学校のご協力をいただき、旧小学校や公民館等を活用し、老人のひきこもり解消に努めてまいります。また、「桑畑温泉湯んぶ」と「下風呂温泉海峡の湯」を活用した老人無料入浴事業に合わせた事業を展開し、老人憩いの場とその機会を増やしていきたいと思っております。

介護・リハビリ対策については、関係機関のご支援を頂き昨年訪問リハビリを開始することができました。今後も人員の確保・利用者の利便性の向上について鋭意努力して参ります。

医療の確保については、指定管理（令和元年度～6年度）により大柳

先生（医療法人章士会）に継続してお願いいたしております。

また、他市町村に先駆け実施しているインフルエンザ予防接種料金助成は引き続き無償とし感染予防に努めて参ります。

健康増進についても、検診率の向上とアフターの充実並びにコロナ禍での運動不足対策としてウォーキング教室・スポーツ教室の開催に努めて参ります。

『安心安全な村づくり』

ここ数年、当村においては大規模自然災害等の発生はありませんが、全国的には、台風や大雨により甚大な被害が毎年のように発生しております。コロナ禍での災害発生を想定した防災訓練を実施し、気象台等の関係機関と情報を共有し、常に緊張感を持ち防災・減災対策の具体化と充実を進めています。

また、震災等の際にその機能を十分果たせない、現在の役場庁舎や消防庁舎等の移転については、国による津波浸水想定区域の見直しにより、移転整備地としていた旧易国間小学

校跡地も新たに最大5mの津波浸水想定区域となりました。移転整備計画は、大きな見直しが必要となりましたが、青森県が現在作成中の津波ハザードマップの公表を待ち、早急に新たな移転候補地を選定し、年次計画を作成のうえ着実に整備を進めて参ります。基本的には、近年の大規模自然災害の発生状況を鑑み、防災・減災対策関連施設・設備の整備を優先し、防災無線のデジタル化と消防分署施設から順次移転整備を進める計画としております。

その他、山積する課題はありますが、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の予防と経済対策に全集中し、豊かな自然、豊富な資源、素晴らしい人材を最大限活かし、安心・安全で明るい元気な村づくりを進めて参ります。

皆様のご理解とご協力を重ねてお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大が収束に向かい、新年が皆様にとりまして、穏やかで輝ける年となりますようご祈念申し上げます。年頭のあいさついたします。





下風呂温泉 海峡の湯 12月1日オープン!!



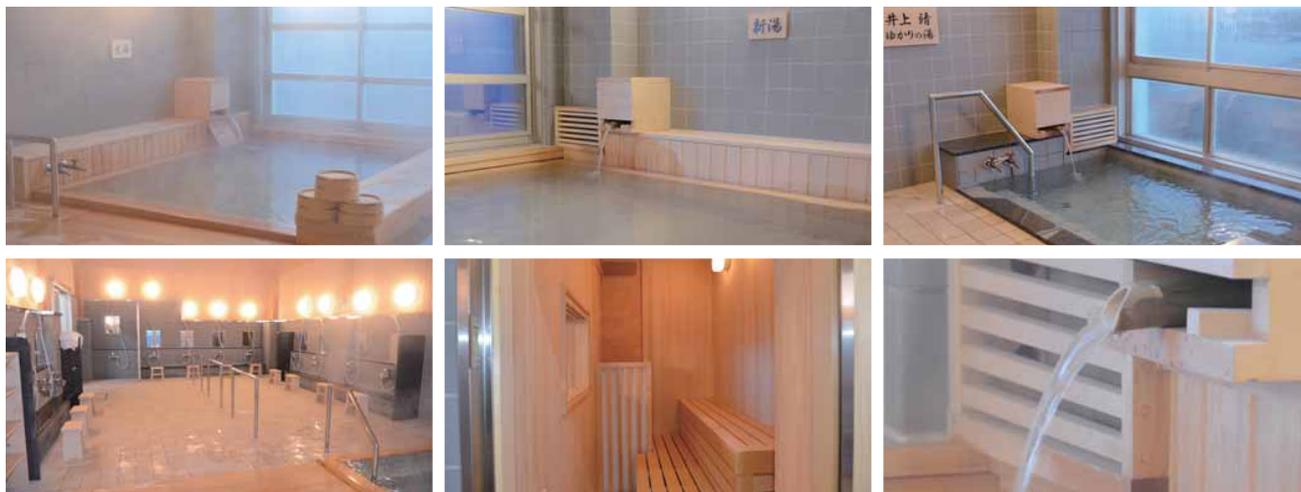
12月1日、下風呂温泉郷に新しい温泉施設「下風呂温泉 海峡の湯」がオープンし、室町時代から続くといわれる温泉郷の歴史に新たな1ページが刻まれました。

当日は開業記念式典が行われ、オープン時には、開業記念タオルも本数限定でプレゼントされ、地元住民や下風呂温泉ファンなど大勢の人々で賑わいました。館内の様子をご紹介します。



ご入浴

村の木である「青森ヒバ」をふんだんに使用し、湯船やサウナだけでなく、壁や風呂桶、椅子など至るところがヒバで包まれた造りです。



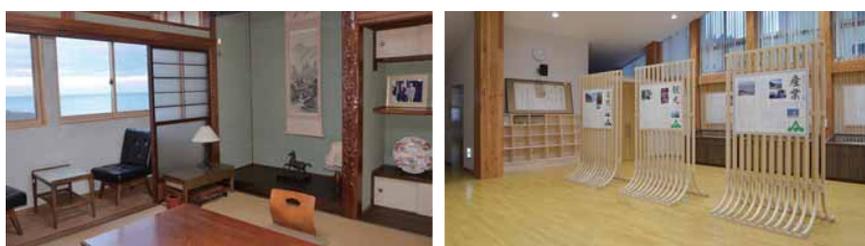
1F

下風呂おんせん食堂では津軽海峡で水揚げされる新鮮な海の幸を味わうことができ、定食、丼、麺等メニュー豊富です。入浴者のみならずお気軽にご利用いただけます。



2F

「下風呂温泉ゆかりの人たち」の展示室があります。井上靖が宿泊した客室を再現し、昭和の趣を感じる空間となっております。



たくさんのお越しを
心よりお待ちしております
あります

**国税庁主催 令和2年度中学生
「税についての作文」 国税庁長官賞**

国税庁が全国の中学生を対象に募集した「税についての作文」において、風間浦中学校1年生の五十洲ひなたさんが国税庁長官賞を受賞しました。

11月18日（水）に村長室で行われた国税庁長官賞の伝達式には、富岡村長、越膳教育長、館村中学校校長などが出席し、むつ税務署の小野勇喜署長から賞状と記念品が手渡されました。



小野署長から賞状を手渡され記念品を受ける五十洲さん

国税庁長官賞を受け取った五十洲さんは「受賞には驚いた。文章を書くことが好きなので、これからも一生懸命書いていきたい。」と受賞の感想を述べていました。

本年度、中学生の「税についての作文」は、全国4,877校から313,725編の作文が寄せられ、青森県から国税庁長官賞の受賞は、2006年以来的の快挙となりました。



左から館村校長、小野署長、五十洲さん、富岡村長、越膳教育長

**青森県納税貯蓄組合連合会主催
令和2年度納税作品「作文の部」 銀賞**

青森県納税貯蓄組合連合会が青森県内の小中学生を対象に募集した納税作品「作文の部」において、風間浦小学校6年生の川島俊輔くんが銀賞を受賞しました。

11月11日（水）に風間浦小学校の校長室で行われた賞状の伝達式には、下北地域県民局県税部岩館納税管理課長、風間浦村役場山本税務国



佐々木県税部長から賞状と記念品を受ける川島くん

保課長などが出席し、賞状は下北地域県民局佐々木宏幸県税部長から手渡されました。

青森県納税貯蓄組合連合会が主催する「令和2年度納税作品」は、県内6ブロックを通じて納税に関する作文、習字及びポスターが募集され、今年度は、総数8,381点が応募されました。



左から佐々木県税部長、川島くん、小松校長

同志社中学校と オンライン交流

10月27日～30日に、風間浦中学校2年生が同志社中学校とオンラインで交流を実施しました。

本来は、京都へ足を運び実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ、ZOOM(We b会議ツール)での交流となりました。

一日目は、同志社中の数学の合同授業、風間浦中から村の紹介と合唱及び風中ソーラン踊りの披露、京菓子の老舗笹屋伊織の田丸みゆき氏(10代目女将)の講話、生徒会の交流という日程でした。田丸さんの講話では、京菓子の歴史や意味、食べ方等の貴重なお話を聞くことができました。生徒たちは、亥の子餅など、試食をさせていただき「甘さが控えめでとてもおいしい」と感想を述べていました。

二日目は、同中の技術の合同授業、生徒会のあいさつと新島旧邸の動画紹介、学校法人同志社第18代総長・理事長八田英二氏の講話、京都・今出川キャンパスの紹介がありました。

三日目は、同中の英語の合同授業、風中にある同志社ルームの紹介、記念品の交換。

四日目は、富岡宏村長と越膳泰彦

教育長のお礼のあいさつ、「ピッケのつくるえほん」の朝倉民枝氏の特別授業があり、充実した交流会となりました。



あんきもんと記念撮影

オンライン交流を終えての感想

・嶋嶋 湊

今年の、同志社中学校との交流は新型コロナウイルスの影響でオンラインという形になってしまいました。が、逆にオンラインでしかできないことや、オンラインの方がスムーズに進むこと、また、これから先に増えていくであろうZOOMを利用した交流をしました。この経験を利用して、これからのオンラインの使用につなげていきたいです。

・富岡 陽聖

今年でしかできない交流をして、僕たちのために色々な人達が手伝ってくれてきた交流だと思うので、感謝していきたいです。ZOOMで授業をしたりなど、今までにやったことがないこともやってとても楽しかったです。同志社に行くことはできなかつたけど、今年でしかできないこともできたのでいい経験になりました。

・根戸内 一心

今年は、コロナで遠隔になったのですが、色々多くのことができて良かったです。自分は八田総長の講話が印象的でした。講話で「志、夢」のことについて話して、有名な人の講話はいつまでも聞いていたいなと思いました。今年同志社に行きたくても行けなくて残念だけど、たくさん交流ができて、とても楽しかったです。

・能渡 遼太郎

実際に京都や、同志社中学校に行くことができなかった、ZOOMを使っての交流だったけれど、京都に行くよりも、豪華なスケジュールで楽しかった。僕は、同志社ルームの紹介で、カメラマンで何を撮ったらいいかや、相手がしっかり見えるかが心配だったけれど、本番はゆっくりと撮って、相手が見えやすいよう



技術の合同授業

にできたと思うし、興味を引くものを撮ることができた。

・荒木 七海

私は今回の同志社交流を終えて、1年生の頃から先輩たちが行って、私はこの年をとっても楽しみにしていたのですが、直接行けなくてとても残念です。でも私のクラスにはボジティブな人がたくさんいて、あまり文句を言う人もいなくて良かったです。ZOOMで交流するのも、新鮮でとても楽しかったです。これからこの交流が続いてくれるとうれしいなと思いました。

・川畑 茉結

今回の交流を終えて新しい経験がたくさんできました。オンラインを通して画面越しに話したりして、最

初は大丈夫かなと思いましたが。生徒会交流ではZOOMを使って、グループごとにはなして色々な話しをして楽しかったです。他にも一緒に授業をして技術や英語でやったことのないアプリを使って大変でした。オンラインだけでも、楽しいことがいっぱいありました。

・木村 未来

今年は例年とは違った形での交流で、1つ1つの授業や講話の時間がとても短く感じた。リモートでの会話は反応をはつきりしないと相手に伝わらないことがわかったので、なにか聞かれたらすぐ答えられる対応力を身につけていきたいと思った。リモートでの交流も楽しかったので、これからも同志社との関係が続けばいいなと思った。

・金田一奈々美

実際、京都には行けなかったけど、リモートでの交流ができてうれしかった。風間浦から配信したり、同志社から配信したりして、リモートだから電波の問題もあって聞こえづらいこともあったけど、楽しかった。最初の生徒会交流は自己紹介してとても恥ずかしかったけど、その後の、グループでの交流はとても楽しくて、相手側が今という物が流行っているのかなどが知れて良かった。

・駒嶺 瑠依

去年とは、違う形の交流となってしまうましたが、気をぬかずソーランや歌の練習、自分の役割を一生懸命できました！そして、田丸さんや、総長さんの講話を聞いて、初めて知った事・学んだ事があり、とても良い時間だと思いました。同志社の生徒会の子が「コロナの影響で長年続いた交流をZOOMでという形となってしまったけど、今年で止める事なくできてよかった。」という事を言っていて、「たしかに」と思いました。京都に行けなくなつて少しショックを受けていたけれど、ZOOMで交流できている事に感謝しようと思えました！早くコロナがおさまってほしいです。



京菓子をいただきます！



同志社中学校からの記念品「ベルリン号」

・坂本 穂花

実際に京都に行けなかったのがとても悲しかったです。私が交流で学んだのは「率先力」と「コミュニケーション力」です。同志社の中学生は自分から進んで質問したり、自己紹介をしたりしてすごいと思いました。また、「あの時もっと話せていれば・・・」と後悔してしまうこともあったので、こういう機会があったら、チャンス逃さないようにしたいと思いました。

・高橋 心優

今回の交流は「リモートで」ということで画面越しでの体験や交流となりました。「実際には行けない」と残念に思う部分があると思いますが、今年28年目となり、今までの27年間とは違う体験ができたと思いま

・宮古 彩愛

最初は京都に行けなくて残念だと思っていたが、今までやったことがない「遠隔」での交流は新しく楽しかった。祐川先生が「去年よりやることが多い」と言っていたので、内容に関しては充実しているとも面白かった。これからの同志社との交流では自分たちが積極的に動いて、さらに楽しい交流にしようと思った。



八田総長による講話

**青森県スポーツ協会
創立100周年記念式典
功労者表彰受賞
元風間浦村体育協会会長
前田 亮 氏**

11月14日、青森県スポーツ協会創立100周年記念式典が青森市のホテル青森を会場に開催され、前田亮氏に功労者表彰状が伝達されました。

前田氏は、平成13年7月から30年3月までの間、風間浦村体育協会会長として、永年にわたり当協会の運営と発展に貢献され、その功績が認められたものです。

この表彰では、県スポーツ協会が令和2年9月に創立100周年を迎えるにあたり県スポーツ協会や加盟団体に顕著な功績が認められた功労者104人を表彰し、32団体と1人に感謝状が贈られました。



受賞された前田亮氏

風間浦保育所もちつき会

12月11日(金)、風間浦保育所において、もちつき会が行われました。お父さんお母さんと一緒に、子どもたちの「よいしょー!」と力強い元気な掛け声に合わせてお餅をつきました。ついたお餅は、みんなでコロコロ丸くして、おいしくいただきました。今年も笑顔溢れる1年になりました。



つきたてのお餅おいし〜!



みんなで記念撮影♪

**第1回風間浦いきいき教室
健康寿命をのばそう**

11月11日(水)、桑畑公民館にて「第1回風間浦いきいき教室」が開催されました。この教室は、村民皆さんが住み慣れたこの村で、いつまでも生き生きと元気に暮らしていくための取り組みの一環として企画され、国の指針に基づき※フレイル予防の普及・促進及び自らの健康状態に関心を持っていただき、様々な相談等ができる場として、参加者に活用していただく事を目的としています。

教室では、保健師・歯科衛生士による「役立つ健康のお話」に耳を傾け、「歌謡曲に合わせて健康体操」「あなたの筋力は?握力測定会」「懐かしの唱歌を歌いましょう」などで体を動かしたり、お茶を飲みながら団らんをし、参加者全員で楽しいひと時を過ごしました。

来年度は下風呂、易国間、桑畑、蛇浦の4地区で年3回の開催を予定しております。日程は広報及び毎戸配布チラシでお知らせ致します。

皆さまお誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしております。※フレイルとは介護が必要になる一歩手前の状態のことです。

ご質問があればどうぞお気軽にお電話ください。(税務国保課 80175-135-2111)



風間浦音頭で盛り上がりました♪



歌謡曲に合わせて健康体操♪

お知らせ

～information～

令和3年度風間浦村奨学金貸与者募集

風間浦村奨学金貸付制度は、村内に居住する者の子弟で、高等学校並びに同等以上の学校に在学する者に対し、奨学資金を貸与し修学の便宜を図り、教育の振興に寄与するとともに人材育成することを目的として行っております。

令和3年度分につきましては、次のとおりの募集を行いますので、奨学金貸与を希望する方は教育委員会事務局までお申し込み下さい。

*対象者

- 品行方正、学業成績優秀かつ身体強健で、学資の支弁が困難であると認められる者。
- 高等学校又はそれ以上の学校に在学する本村に在住する者。

*貸付金額

- 大学の医学部及び歯学部 月額 12万円以内
- 上記以外の大学の学部 月額 5万円以内
- 短期大学 月額 5万円以内
- 高等専門学校3学年まで 月額 3万円以内
- 同上 4学年から 月額 5万円以内
- 高等学校（自宅通学） 月額 2万円以内
- 同上（自宅通学外） 月額 3万円以内
- 各種技術、技能養成機関 月額 5万円以内

*貸付期間

- 奨学生の在学する正規の修学期間

*申込み

- 申込み及び提出期限 令和3年1月7日（木）～令和3年1月29日（金）
- 書類提出場所 風間浦村教育委員会（中央公民館内）
- 申込み関係書類は、教育委員会に用意してありますので、申請をお考えの方はお越しください。

*その他

奨学生の決定及び通知は、奨学金選考委員会の答申に基づき教育委員会が決定し、奨学生採用通知書をもって本人に通知いたします。なお、採用通知を受けた奨学生につきましては、令和3年4月上旬に1年間分の奨学金を一括でお支払いします。

【お問合せ先（提出先）】

風間浦村 教育委員会 ☎0175-35-2210

風間浦村コミュニティバスご利用の村民の皆様へ

風間浦村コミュニティバスをご利用いただきありがとうございます。
村民の皆様からご利用にあたりいくつかお問合せがございましたので、今一度ご確認いただきますようお願い申し上げます。

* コミュニティバスを利用できる方

- 風間浦診療所及び大間病院へ通院する患者「風間浦村民のみ」利用可能です。
(風間浦村役場又はげんきかんへ来庁する目的がある方も含みます。)

* 利用料金について

片道料金	大人（中学生以上）	100円
	小学生	50円
	幼児	無料



* その他注意事項について

- ①乗車及び降車は指定バス停以外ではできません
(通院患者送迎バスですので、私用※はご遠慮ください)
※私用：商店前で降りたい、ATMに寄ってほしい等
- ②風間浦村役場又はげんきかんへ来庁する目的以外での途中下車はできません
- ③土日・祝日・年末年始及び病院・診療所が指定する休日は運休です

【お問合せ先】

風間浦村 企画政策課 ☎0175-35-2111

☺ 風間浦村交通安全母の会会員を募集します！

風間浦村交通安全母の会ではさらなる拡充を図るため、新会員を募集します。
同会は、高齢者や子どもの交通事故防止を中心に、お母さん方の立場から交通安全意識の高揚に努め、地域から悲惨な交通事故をなくそうという目的で結成されたものです。
「交通安全は家庭から」を合言葉に、交通安全運動などの啓発活動への参加、各地区において啓発品の配布などを行っています。
悲惨な交通事故をなくすために、みなさんのご協力をお願いします。

- * 活動内容 ①交通安全運動（年3～4回） ②啓発物品の配布活動
③街頭指導（新入学児童を対象に年2回）

* 参加資格 女性（年齢制限なし）

* 参加方法 事務局までご連絡ください

【お問合せ先】

風間浦村 総務課 ☎0175-35-2111

「観光に対する住民意識調査」アンケートご協力をお願い



『一般社団法人しもきたTABIあしすと』では、観光を通じて下北地域の活性化に取り組んでいます。今後、住民の皆様にも喜ばれる観光事業に取り組むため、「観光に対する住民意識調査」(アンケート)を実施します。

下北半島を観光で盛り上げていくため、ぜひご意見をお聞かせください！
ご回答いただいた方の中から抽選で5名様に豪華景品をプレゼントいたします！

*アンケート画面URL

<https://forms.gle/mdL84wAKEHqAJdpt6>

※お手持ちのスマートフォン等でQRコードを読み取るとアンケート画面へ直接アクセスできます。



*回答期日：令和3年3月15日まで

*お願いとご注意

- 回答はおひとりにつき1回のみ
- いただいた回答は、個別に利用・公表されることはございません
- 入力いただくメールアドレスは、プレゼント当選者へのご連絡の他、当団体が企画するイベントやお得なキャンペーン等のご案内に使用することがあります。
- 本調査は、むつ市、横浜町、大間町、東通村、風間浦村、佐井村にお住まいの住民の皆様対象です。

【お問合せ先】

しもきたTABIあしすと ☎0175-31-1270 (担当：大下)

放送大学入学生募集

放送大学はテレビやインターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま2021年4月入学生を募集しています。詳しい資料を無料で送付致しますので、お気軽にお問合せください。

○募集学生の種類

- 教養学部 — 科目履修生 (6ヶ月在学し、希望する科目を履修)
選科履修生 (1年間在学し、希望する科目を履修)
全科履修生 (4年以上在学し、卒業を目指す)
- 大学院 — 修士科目生 (6ヶ月在学し、希望する科目を履修)
修士選科生 (1年間在学し、希望する科目を履修)

○出願期間

2020年11月26日～2021年3月16日
(※インターネットでの出願も受け付けております)
放送大学ホームページ <https://www.ouj.ac.jp>

○資料請求(無料)・お問合せ先

放送大学青森学習センター ☎0172-38-0500
〒036-8561 弘前市文京町3 弘前大学 コラボ弘大7階
八戸サテライトスペース ☎0178-70-1663
〒039-1102 八戸市一番町1-9-22 ユートリー4階

蜜蜂を飼育されている方へ

* 蜜蜂の飼育届について

養蜂振興法の改正により、平成25年から、趣味で蜜蜂を飼育する場合でも飼育届の提出が必要になりました。

蜜蜂を飼育されている方は、所定の様式に必要事項を記載の上、令和3年1月29日（金）までに、住所地の地域県民局畜産担当課に提出してください。（手数料はかかりません）

※ 飼育届用紙は、青森県ホームページでダウンロードできるほか、地域県民局畜産担当課で配布します。

また、令和2年中に飼育届を提出された方については、地域県民局から直接用紙を郵送します。

※ 花粉交配用のために、蜜蜂を一時的に飼育される方の飼育届の提出は不要です。ただし、長期間にわたって（花粉交配時期以外も）飼育する場合は届出が必要です。

詳しくは、青森県ホームページ「蜜蜂飼育届の義務について」を参照、または、下北地域県民局地域農林水産部畜産課までお問合せください。

【お問合せ先（提出先）】

下北地域県民局地域農林水産部畜産課（担当 菊地原）

☎0175-22-8581 内線（242）

（〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8）

不動産取得税（県税）について

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ課税される県の税金です。納税通知書が届きましたら、銀行、郵便局のほか、コンビニエンスストアなどで納めてください。

なお、一定の要件を満たす住宅や住宅用土地を取得したときには、申告をすると不動産取得税が軽減される場合があります。詳細についてはお問い合わせください。

【お問合せ先】

下北地域県民局県税部課税課

☎0175-22-8581（内線208）

肺がん、中皮腫など石綿関連疾病に罹った方への補償・救済のお知らせ

石綿を吸い込むことにより発症する疾病には、肺がん、中皮腫、石綿肺、びまん性胸膜肥厚、良性石綿胸水など呼吸器系疾病が多く、その潜伏期間は石綿を吸ってから三十年以上と非常に長いことが特徴です。

これらの呼吸器系疾病が石綿を吸ったことが原因であると認定された方には、国が運営する労災保険制度もしくは石綿健康被害救済制度から各種給付を受けることができます。

もし、みなさんのご家族のなかで、仕事で石綿を取り扱い、または吸ったことがあり、肺がん、中皮腫等の呼吸器系疾病に罹った方、もしくは亡くなられた方がおられましたら、青森県労働局労災補償課、またはお近くの労働基準監督署へご相談ください。

【お問合せ先】

青森県労働局労災補償課 ☎017-734-4115

国民健康保険 大間病院 会計年度任用職員募集

大間病院では下記のとおり、会計年度任用職員を募集しますので、お知らせいたします。

1 採用職種、条件等

採用職種	看護師 准看護師	看護助手	調理師
募集人数	若干名	若干名	若干名
採用期間	フルタイム職員 令和3年4月1日～令和4年3月31日（更新有り） パートタイム職員 令和3年4月1日～令和4年3月31日（更新有り）		
応募資格	①心身共に健康で病院の仕事に理解と情熱のある方 ②看護師又は准看護師の免許を有する方、また令和3年4月に免許取得見込の方 ③看護助手は高校卒業以上の方、また令和3年3月卒業見込の方 ④調理員は中学校卒業以上の方 ⑤令和3年4月1日時点で満65歳未満の方		
労働条件等	①就業場所 大間病院内 ②就業時間 通常午前8時15分～午後5時（職種により早出・遅出等変則時間有り） ③勤務日等 月曜日～金曜日勤務（職種により土・日・祝日勤務有り）、週休2日 ④その他詳細については、一部事務組合下北医療センター臨時職員サービス・給与取扱要綱によります		
業務内容	①看護師・准看護師：外来・病棟の看護師業務 ②看護助手：外来・病棟・透析看護師の補助業務 ③調理員：入院患者様の食事調理業務		

2 応募方法等

申込受付期間等	受付期間：令和3年1月4日（月）～1月21日（木） 土・日・祝日を除く 午前8時15分～午後5時（郵送の場合、令和3年1月21日当日消印有効）
応募書類	①「大間病院会計年度任用職員公募申込書」自筆で記入し押印（シャチハタ印不可）したもの1通 ②「大間病院会計年度任用職員採用試験受験申込（履歴）書」自筆で記入し写真を添付したもの1通 ③看護師・准看護師は看護師免許証の写し1通（A4サイズ） ④看護師・准看護師の免許を有する方以外は、最終学歴証明書・卒業見込証明書・卒業証書の写しのいずれか1通（A4サイズ） ※①及び②の書類は大間病院総務係に指定用紙があります

3 選考試験日等

試験日時	看護師・准看護師 調理員	試験日	令和3年2月10日（水）
		受付	調理員：午後1時30分～2時00分 看護師・准看護師：午後3時30分～午後4時00分
試験日時	看護助手	試験日	令和3年2月12日（金）
		受付	看護助手：午後1時30分～2時00分
試験場所	国民健康保険大間病院 2階 会議室		
試験科目	看護師・准看護師	小論文 面接	
	看護助手 調理員	面接	
採用通知	追って本人あて通知いたします		

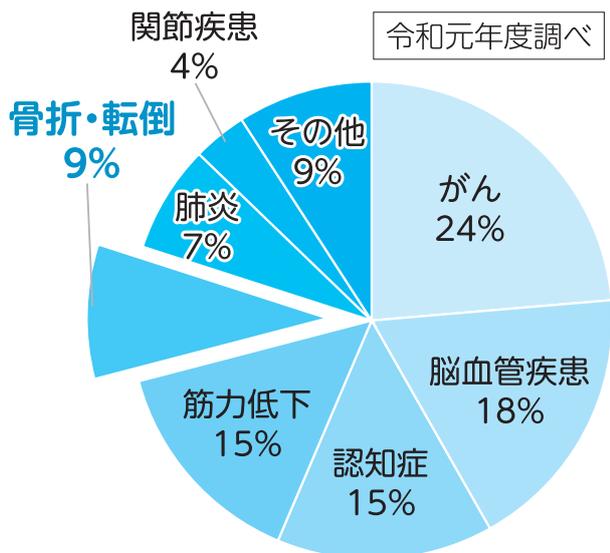
お問合せ先

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間平20番地78
一部事務組合下北医療センター 国民健康保険 大間病院
事務局 総務係 ☎0175-37-2105

フレイル予防だより ～健康寿命をのぼそう～

※フレイルとは → 介護が必要になる一歩手前の状態のことです。
骨折・転倒はフレイルや要介護になる原因のひとつです。

風間浦村の高齢者が 介護が必要になった原因（延べ）



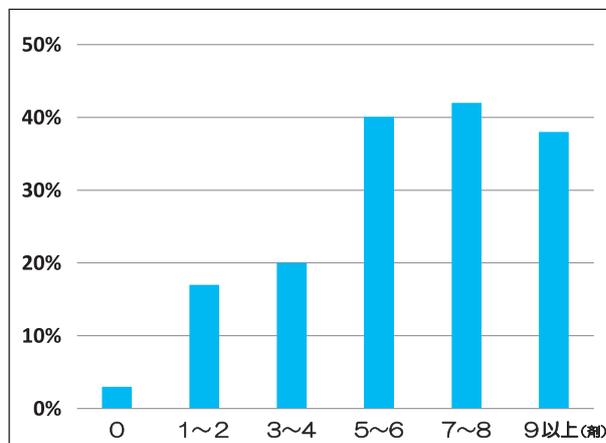
転倒をまねく主な要因

- 下半身の筋力低下
- バランス能力の低下
- 視力の低下
- 精神安定剤や睡眠薬を飲んでいる
- **様々な薬を飲んでいる**



5剤(種類)以上の薬を飲んでいる人は転倒する確率が高い！！

服用薬剤数と転倒リスク



※「高齢者の安全な薬物療法ガイドライン2015」
(日本老年医学会)

5剤(種類)以上の薬を飲んでいる方は、一度主治医又は薬剤師に相談してみましょう。



自己判断は禁物です！

※複数の「お薬手帳」は、一冊にまとめて管理し、薬歴(薬の服用記録)管理や飲み合わせによる副作用の防止、多剤による副作用の防止に活用しましょう。

上記の件で何か気になること
相談したいことがあれば
お問い合わせください

【お問合せ先】

風間浦村 税務国保課
国保グループ 保健師 ☎0175-35-2111

フレイル予防で



**健康寿命を
のぼそう！**

健康だより



インフルエンザの流行に備えましょう

気温や湿度が低くなってくると、インフルエンザが流行しやすくなります。それと同様に新型コロナウイルスも活動が活発化しやすく、今年の冬は、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の同時流行が懸念されています。コロナ禍の今年は、発熱したときにインフルエンザなのか新型コロナウイルス感染症なのか、区別が難しくなります。

インフルエンザと新型コロナウイルスは区別できるのか？

インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の違いについて紹介します。



	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
症 状	程度の差があるが、しばしば 高熱	発熱に加え、 味覚障害・嗅覚障害 を伴うことがある
潜 伏 期 間	1～2日	1～14日（平均5～6日）
無 症 状 感 染	10% 無症状患者ではウイルス量は 少ない	数%～60% 無症状患者でもウイルス量は 多く 感染力が強い
ウイルス排出期間	5～10日（多くは5～6日）	感染力のあるウイルス排出は10日以内
ウイルス排出ピーク	発病 2～3日後	発病 1日前
重 症 度	多くは軽症～中等症	重症になりうる
致 死 率	0.1%以下	3～4%
ワ ク チ ン	あり	開発中だが現時点では ない
治 療	抗インフルエンザ薬あり	軽症例については確立された治療薬はない

参考：一般社団法人日本感染症学会「今冬のインフルエンザとCOVID-19に備えて」

発熱・咳・だるさ等の症状がある場合医療機関の受診方法について

～令和2年12月1日から相談・診療体制が変更になりました～

①かかりつけ医が風間浦診療所の場合

風間浦診療所に電話連絡する
☎0175-35-2001



必ず電話連絡のうえ、診療所職員の指示に従って受診する



②かかりつけ医がいないまたは遠方の場合

大間病院へ電話相談する
平日9時～17時は☎080-1679-9257
上記以外は☎0175-37-2105



病院職員の指示に従って受診する



陽性・陰性にかかわらず病院の指示に従って療養する

※受診方法の詳細については12月9日付の毎戸配布チラシをご覧ください。

何か気になることや相談したいことは遠慮なく村民生活課へご連絡ください！

【お問合せ先】風間浦村 村民生活課 保健衛生グループ ☎0175-35-3111

大間病院だより

「心臓マッサージのお話」

大間病院 内科医長 藤原 慈明

皆さんこんにちは。

今回は、皆さんのご家族の命にも関わる心臓マッサージについて話したいと思います。自分には関係ないと思っているそこのあなた、ご家族がいつ心臓発作を起こして倒れるかわかりませんよ。

北通りでは一般的に、意識がなく倒れている人を見つけて救急車を呼び、救急隊が到着するまでは数分から20分程度かかります。その間、ただ指をくわえてみていればいいというわけではありません。人は心臓が止まってから1分経つごとに助かる確率が10%ずつ低下していくと言われていきます。5分経過するだけで命の助かる確率は50%、10分なにもしなければ100%助からないという計算です。そんな中、心臓が止まった人の命をつなぐ数少ない方法の一つが心臓マッサージです。正確には胸骨圧迫と言います。北通りの心肺停止の患者さんについては、目撃した人が胸骨圧迫の正しい方法を知らないために、とりあえずやってみただけ救急隊から見ると有効な胸骨圧迫ではないケースが非常に多いのが現実です。この機会に心臓マッサージについて興味を持ってもらえると幸いです。

まずどのような人に行うべきなのか。確認することは3つです。①意識がないこと。呼びかけや痛み刺激（皮膚を思いっきりつねる、胸骨（胸の真ん中の骨）を拳でぐりぐりする、爪の付け根を硬いものであぶくする）に全く反応しないこと。②呼吸がないこと。胸が膨らんだりしぼんだりを繰り返さない。口に耳を近づけても呼吸の音がしないこと。③脈がない。首や太ももの付け根の太い血管が全くどくどく触れない（今自分のどこで脈が確認できるか触ってみましょう）。以上の3つが無いことを確認したら、119番に電話をして、できるだけ早く胸骨圧迫を始めましょう。

胸骨圧迫の方法は、まず、倒れている人の胸の横に立ち膝の姿勢になり、乳首と乳首を結んだ線の真ん中に手の付け根を当てます。その上にもう片方の手を添えて真上から胸の真ん中を押します。スピードは1分間に約100～120回くらいが良いとされており、「地上の星（中島みゆき）」や「TOMORROW（岡本真夜）」、「アンパンマンのマーチ（ドリーミング）」のテンポがこれくらいです（自分の好きなアーティストの曲を探してみましょう）。昔は胸骨圧迫30回のあと人工呼吸2回とされていましたが、現在は、難しければ人工呼吸は省いて良いとされています。また、有効な胸骨圧迫のために重要なのが押し込む深さです。有効な胸骨圧迫の深さは5cmです。思ったよりも深いでしょうか？実際にお年寄りの方に対して、5cm押し込むと肋骨が折れることがほとんどです。皆さんはきっと胸骨圧迫で肋骨が折れる感触がするとびっくりすることでしょう。しかし、命を救うためには肋骨の犠牲はつきものです。恐れずに圧迫を繰り返しましょう。救急隊が到着するまで胸骨圧迫を繰り返します。近くにAEDがあれば、それも装着するのが理想です。

いかがでしょうか。すべてをここで語れたわけではありませんが、ここに書いたことを実践することが最初の一步になります。いつ目の前で人が倒れるかわかりません。意識、呼吸、脈拍がないのを確認したらすぐに胸骨圧迫を始められるようにイメージトレーニングしてみてもいかがでしょうか。

年金だより

産前産後期間の国民年金保険料が免除になります

平成31年4月から産前産後期間の保険料免除制度が始まりました。

この制度は、国民年金保険料を月額100円程度引き上げることにより、国民年金の被保険者全体によって支えられています。

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除になります。

届出は、出産予定日の6か月前からできますので、お早めの届出をお願いします。

届出の用紙は、日本年金機構のホームページ（<https://www.nenkin.go.jp>）から印刷をするか、市区役所・町村役場の窓口または年金事務所に備え付けてあります。

社協だより

Vol.329

もう一度 介護の職場で働いてみませんか？ (離職介護人材再就職準備資金)

介護職へ復帰する方へ準備金(最大40万円)をお貸しします！！
青森県内の介護施設等で介護職員として、**2年間**働いた場合、
返還が**全額免除**されます。

○貸付対象者は？

青森県内に住民登録している方、または県内に所在する介護事業所または施設に介護職員として就労することが決まった方で、以下の全ての要件を満たす方

- ・介護事業所または施設を離職してから3ヶ月以上経過している方で、介護職員としての実務経験が1年以上ある方（※一部対象外施設があります。）
- ・就労することが決まり、就労開始日の前後2ヶ月以内の方
- ・介護福祉士の資格を持っている方、または介護職員初任者研修等を修了している方
- ・青森県福祉人材センター、弘前福祉人材バンク、八戸福祉人材バンクに求職者として登録あるいは届け出している方で、「再就職準備金利用計画書」を提出できる方
- ・青森県社会福祉協議会および都道府県が適当と認める団体から同種の資金を借りたことがない方

○資金の使いみちは？

- ・子供を預けるための費用、研修会受講料、参考図書購入費、介護ウエアや訪問介護業務等に使用するバック等の購入費、就労のための引っ越し代など

お問い合わせ先

社会福祉法人 青森県社会福祉協議会 総務課 ☎017-723-1391

申請様式など、詳しくはホームページをご覧ください。 <http://aosyakyo.or.jp/>

新年あけましておめでとうございます

風間浦村社会福祉協議会 役職員一同

は じ め ま し て

満1歳になりました。
これからもヨロシク!!



やま ぐち はる と
山 口 暖 人 くん

R1.11.6日生 下風呂(保護者:秋人)

食べるのが大好きな暖人。

これからもたくさん食べて大きくなっ
てね♡

パパ・ママより



こけし灯籠



万年筆・図書

「井上靖」愛用の万年筆寄贈

「下風呂温泉 海峡の湯」開業にあたり、青森市の関様より井上靖先生が愛用した万年筆や図書、また青森県五色温泉協議会様よりこけし灯籠を頂きました。

万年筆は、2階展示コーナー、こけし灯籠は1階ホールにて展示しております。皆様お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

村の人口

(11月届出分)

●お誕生おめでとう

古川小晴ちゃん(香澄) 下風呂

●お悔み申し上げます

亀谷雄一さん(86歳) 蛇浦

伝法世紀子さん(66歳) 易国間

佐賀悦子さん(73歳) 下風呂

私たちの村の人口

(11月末現在)

男	874人	(先月比-3人)
女	929人	(〳 -2人)
計	1,803人	(〳 -5人)
世帯数	905世帯	(〳 ±0世帯)